

交野市教委ニュース

第186号(令和5年6月30日発行)

第一中学校区 (交野みらい学園)

コミュニティ・スクール研修会を行いました

6月21日(水)、交野市立青年の家の会議室にて、「令和5年度 交野市立第一中学校区(交野みらい学園)コミュニティ・スクール研修会」を開催しました。今年度は、講師に広島県府中市立府中明郷学園(義務教育学校) 学校運営協議会会長である立石克昭氏、及び同副会長である末房秀国氏をお招きし、「コミュニティ・スクールの運営について」というテーマにて、16名の第一中学校区学校運営協議会委員を対象にお話しいただきました。

広島県府中市は、人口およそ35,000人、義務教育学校である府中明郷学園の児童生徒数はおよそ240人と、交野市及び第一中学校区の環境と異なるところはありますが、平成26年度よりコミュニティ・スクールを導入しており、その組織づくりや学校支援ボランティアの活動など、先行事例として示唆をいただく点が多く、「学校運営協議会委員」としての視点から、特に中学校における学校支援活動について、具体例をご紹介いただきました。



立石会長



末房副会長

『いこるところに人は集まる』

第一中学校区では3月に、学校支援ボランティア「みら☆サポ」募集の説明会を行い、現在少しずつ登録者数が増えています。今回の研修会で共有した情報や想いをもとに、引き続き、第一中学校区らしさを活かしたコミスクが築かれていくことが期待されます。



立石会長作のカードを全員にいただきました